



▲走行試験を開始した新型車両「E0(エル・ゼロ)系」(JR東海提供)

CONTENTS

- | | | | |
|----|--|----|---|
| 2 | こあいさつ
新年ご挨拶
東海鉄道OB会 会長 天谷 昭裕 | 11 | JR東海トピックス |
| 3 | 新年を迎えるにあたり
東海旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 山田 佳臣 | 14 | 東海鉄道OB会 会員優待情報 |
| 4 | 法人会員新年挨拶 | 15 | お元気ですか? 健康管理センター
起立性低血圧(立ちくらみなど)と対処法 |
| 6 | 地本・支部だより
●本部
平成25年 秋の叙勲受章おめでとうございます
日本鉄道OB会連合会本部が全国大会開催
●名古屋地方本部
みんなの意見から「グラウンドゴルフ大会」開催
「リニア・鉄道館」見学会開催
一初めての3支部合同行事一
初めての合同「秋・日帰り旅行」
ゴルフ現役 84歳の背中を目指して
一第1回ゴルフコンペ開催一 | 16 | 読者のひろば
お正月
座禅の想いで 松森 由博
羽田野 克巳 |
| 7 | ●静岡地方本部
「ローカル線と城」の旅湯喫
地方本部主催 第1回支部合同グラウンドゴルフ大会開催 | 17 | 投稿ページ
恵那支部 山田 勉男
恵那支部 渡辺 敏郎 |
| 9 | ●東海東京地方本部
バスで行く日帰り「秋の味覚狩りと温泉」の旅 | 18 | 記事募集
インストラクター
「人間にスポーツを合わせる」という考え方
松尾 安芳(稲穂支部) |
| 10 | ●東海大阪地方本部
32名の会員が声を張り上げ応援
一第39回社会人野球日本選手権大会一 | | 我が支部の誇り
「富士山」とともに「三保の松原」が世界文化遺産に登録
草谷 實(清水支部) |
| | | 19 | 文芸
編集後記 |

新年ご挨拶



東海鉄道OB会 会長
天谷 昭裕

あけましておめでとうございます。
会員の皆様、それぞれ元気で新年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

昨年は、新政権の経済政策によって、長く停滞を余儀なくされていた日本経済に、ようやく光が射しこむようになり、後半になって、東京オリンピック招致の成功、超電導リニアによる中央新幹線計画の具体化などにより、この光がいつそう輝きを増し、皆が国の将来に対して、新たな期待感をいただくことができるようになった、そんな年だったと思います。

超電導リニアによる中央新幹線計画については、昨年、環境影響評価準備書が公告され、着工に向けての手続きが着々と進められています。

国鉄の技術研究所を中心にリニアの研究が始まったのは、新幹線開業以前の1962年までさかのぼりますから、現時点においても、すでに半世紀を超える研究開発の累積があることとなります。

東京～名古屋間の開業は2027年とされていますから、これからさらに開業に向けて、42.8キロに延伸された山梨実験線において、最終的な技術的なチェックがなされるものと思います。これまでの「鉄道」の概念を打ち破る、革新的な輸送モードが、基礎的な研究開発から、誰もが利用できる安全な輸送機関として成熟するまでには、これほどの年月を要するということだと思っています。

電車が時速200キロを超えて走行したのは、1903年ドイツにおいてですが、営業列車として世界で初めての超高

速鉄道、新幹線がデビューしたのは1964年ですから、その間61年という歳月を要しています。

そのリニアが、いよいよ現実のものとして、具体的な日程にのぼるようになったことは、本当に素晴らしいことです。JR東海が、世界の最先端の鉄道技術をリードし、東京～名古屋さらには大阪へと、日本の将来に向けてのインフラを整備しようとしていることは、OBの一人として大変心強く、また、誇らしく思っているところです。

昨年は、私も支部、地方本部のさまざまな会合に出席させていただきました。支部からは、毎回OB会の会報を届けていただいています。どこに行っても、お互い今更なるまでもない、昔の馴染みという人がいるということは、本当に楽しく、有難いことだと思っています。名古屋地方本部のゴルフ大会では、久しぶりにお会いした方がたくさんおられました。参加人数が80名近くに及ぶという、今時珍しい大コンベンデ、スコアのほうは散々でしたが、大変楽しい一日を過ごさせていただきました。何ところでは、地方本部の旅行会はバス5台の参加者があり、宿の女将があきれほどの酒の消費量だったとのこと。

元気であるということは、素晴らしいことです。

6年後にはオリンピックがありますから、まずそこで日本選手を応援し、それから7年後のリニア開業まで頑張って、営業列車に乗る。そんな気持ちで、皆が元気で今年一年やっていければ、と祈念しております。

新年を迎えるにあたり



東海旅客鉄道株式会社 代表取締役社長

山田 佳臣

あけましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年当社は、旺盛なビジネス需要や観光需要に支えられ多くのお客さまにご利用いただき、鉄道事業の原点である安全・安定輸送の確保を最優先に、一層のサービスの充実を図るなど、地道かつ堅実に事業を展開することができました。

東海道新幹線については、土木構造物の健全性の維持・向上を図るため、技術開発の成果を活用した大規模改修工事に着手しました。また、脱線・逸脱防止対策をはじめとする地震対策を引き続き推進するとともに、N700Aの投入及びN700Aの機能を反映するためのN700系の改造工事を進めるなど、安全・安定輸送の確保と一層の輸送サービスの充実に取り組みました。在来線については、高架橋柱の耐震補強等の地震対策、落石対策、踏切保安設備改良等を計画的に推進したことに加え、平成27年春完成予定の武豊線の電化工事や新型気動車の設計等を着実に進めました。

販売面では、エキスポレク予約等の会員数拡大・ご利用拡大に向けた取組みを引き続き進め、20年に1度の式年遷宮が行われた伊勢神宮をはじめとした沿線の観光資源を活用したキャンペーン等、営業施策の積極的な展開に取り組みました。

超電導リニアによる中央新幹線計画については、第一局面として進める東京都・名古屋市間について、平成23年から実施してきた環境アセスメントの結果及び具体的なル-

ト、駅位置等を示した環境影響評価準備書を作成し、9月に関係する自治体の長へ送付しました。その後、環境影響評価準備書の公告及び縦覧、説明会の開催等を行うとともに、受け取った意見の概要及び当該意見についての当社の見解を関係する自治体の長に送付しました。また、山梨リニア実験線については、42.8kmへの延伸と設備更新の工事を完了させ、8月より走行試験を再開しました。

鉄道以外の事業においては、JRセントラルタワーズをはじめとした既存事業の強化に努めるとともに、名古屋駅新ビル計画の建設工事を進めました。

迎えた平成26年も、10月に開業50周年を迎える東海道新幹線においては、昨年に引き続いて大規模改修工事、N700Aの投入やN700系の改造工事等、在来線では地震対策等を進め、安全・安定輸送の確保を最優先に、一層の輸送サービスの充実にも努めます。また、グループ全般にわたり、より質の高いサービスを提供し、収益力の強化に取り組む一方で、設備投資を含めた業務執行全般にわたりさらなる効率化・低コスト化等に努め、経営体力の充実を図ります。

さらに、超電導リニアによる中央新幹線計画については、来年度の出来るだけ早い時期に、環境影響評価書を公告し、速やかに工事実施計画を申請できればと考えています。

本年も、東海鉄道OB会の皆様のご健勝・ご活躍をお祈りするとともに、皆様のご期待に応えられますよう一層の努力を続けてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

あけましておめでとうございます

東京ステーション開発(株)

代表取締役社長
明 石 洋 一

新横浜ステーション開発(株)

代表取締役社長
清 水 殷 一

ジェイアール東海静岡開発(株)

代表取締役社長
小 野 高 史

静岡ターミナル開発(株)

代表取締役社長
久 野 義 彦

浜松ターミナル開発(株)

代表取締役社長
新 田 雅 巳

豊橋ステーションビル(株)

代表取締役社長
氏 原 伸

ジェイアールセントラルビル(株)

代表取締役社長
天 谷 昭 裕

名古屋ステーション開発(株)

代表取締役社長
梅 本 薫

ジェイアール東海関西開発(株)

代表取締役社長
和 泉 秀 郎

ジェイアール東海不動産(株)

代表取締役社長
平 澤 純 一

㈱ジェイアール東海パッセンジャーズ

代表取締役社長
渡 部 一 俊

ジェイアール東海商事(株)

代表取締役社長
可 知 照 生

㈱ジェイアール東海高島屋

代表取締役社長
久 末 裕 史

東 海 キ ヨ ス ク (株)

代表取締役社長
建 守 猛

ジェイアール東海フードサービス(株)

代表取締役社長
坂 田 雅 哉

㈱ジェイアール東海ホテルズ

代表取締役社長
印 南 隆 夫

静岡ターミナルホテル(株)

代表取締役社長
串 山 正 幸

㈱ジェイアール東海ツアーズ

代表取締役社長
吉 田 修

㈱ジェイアール東海エージェンシー

代表取締役社長
阿 久 津 光 志

(株) ウ ェ ッ ジ

代表取締役社長
布 施 知 章

ファーストエアートランスポート(株)

代表取締役社長
浅 倉 誠 治

ジェイアール東海バス(株)

代表取締役社長
木 學 康 充

(株) 東 海 交 通 事 業

代表取締役社長
山 守 努

ジェイアール東海物流(株)

代表取締役社長
加 藤 公 一

ジェイアール東海建設(株)

代表取締役社長
後 藤 晴 男

ジェイアール東海コンサルタンツ(株)

代表取締役社長
土 井 利 明

日 本 車 輦 製 造 (株)

代表取締役社長
中 川 彰

あけましておめでとうございます

(順不同)

新生テクノス(株)

代表取締役社長

杉本 章

新幹線エンジニアリング(株)

代表取締役社長

石川 栄

東海交通機械(株)

代表取締役社長

本間 幸雄

日本機械保線(株)

代表取締役社長

杉山 徳平

中央リネンサプライ(株)

代表取締役社長

藤川 紳

ジェイアール東海情報システム(株)

代表取締役社長

吉田 孝登 志

ジェイアール東海総合ビルメンテナンス(株)

代表取締役社長

江藤 文人

新幹線メンテナンス東海(株)

代表取締役社長

磯崎 哲

東海整備(株)

代表取締役社長

滝井 孝

セントラルメンテナンス(株)

代表取締役社長

水谷 健治

(株)関西新幹線サービック

代表取締役社長

清水 厚真

双葉鉄道工業(株)

代表取締役社長

磯浦 克敏

シーエヌ建設(株)

代表取締役社長

寺島 優

(株)全日警

代表取締役社長

片岡 由文

(株)鉄友社

代表取締役社長

金井 博史

(株)名古屋鉄友社

代表取締役社長

鈴木 厚志

名工建設(株)

代表取締役社長

野田 豊範

(株)リック・フーズ

代表取締役社長

寺田 年克

日本貨物鉄道(株) 東海支社

執行役員支社長

白石 規哲

アイワ電設開発(株)

代表取締役社長

下川 弘

鉄建建設(株) 名古屋支店

執行役員支店長

山本 孝栄

東邦電気工業(株)

代表取締役社長

内田 滋

名古屋通信工業(株)

代表取締役社長

田辺 忠宏

(株)中部総合ビルサービス

代表取締役社長

外山 和巳

本部

平成25年 秋の叙勲受章おめでとうございます

平成25年11月3日、秋の叙勲受章者が発表され、東海鉄道OB会関係では、8名の方が鉄道業務功労で栄えある賞賜を受けられました。

その伝達式が、11月8日東京プリンスホテル「鳳凰の間」で行われました。(順不同)

瑞宝 小授章



東海東京地方本部
藤田 敏 様
(鉄道業務功労)

瑞宝 双光章



藤枝支部
清水 清策 様
(鉄道業務功労)

瑞宝 双光章



静岡支部
藤田 道朗 様
(鉄道業務功労)

瑞宝 単光章



静岡支部
大村 修二 様
(鉄道業務功労)

瑞宝 単光章



上伊那支部
垣内 勝司 様
(鉄道業務功労)

瑞宝 単光章



豊橋支部
浜田 肇夫 様
(鉄道業務功労)

瑞宝 単光章



半田支部
久野 巖 様
(鉄道業務功労)

瑞宝 単光章



半田支部
小田 永一 様
(鉄道業務功労)

日本鉄道OB会連合会本部が全国大会開催

東海鉄道OB会 事務局

日本鉄道OB会本部の全国大会が、平成25年10月17日、東京 飯田橋のホテルメトロポリタンエドモントで開催されました。東海鉄道OB会からは、天谷会長をはじめ各地方部長及び支部の代表、受賞者21名が出席しました。

大会では、佐々木会長が挨拶で「OB会の前身となる国鉄同志会が発足して60年を迎えた。その間OB会は、会員の福祉増進、JRへの協力を目的として活動して来ましたが、そしていま、各OB会の共通の課題として会員の高齢化、減少があげられる。その対策の一つに、JR退職者を確実に把握をし、OB会に入会してもらう。そして準会員の女性加入を積極的に取り上げる。インストラクターを中核として活動していくこと」などの考えを述べられました。

その後、長い間OB会活動に力を注がれ、OB会の発展に寄与された会員に特別功労章、また、自分の趣味を生かしてみなさんを指導したり、活動をととして地域に貢献された方々にインストラクター表彰が贈られました。

東海鉄道OB会では、次の方々が受賞されました。

(敬称略)

〈特別功労章〉

静岡地方本部 浜松支部 戸波 馨
名古屋地方本部 垂井支部 北村 忠行

〈インストラクター表彰〉

静岡地方本部 焼津支部 袴田 泉
名古屋地方本部 大府支部 藤井 芳雄

名古屋地方本部

みんなの意見から「グラウンドゴルフ大会」開催

竜山支部 渡辺 吉一

私たちの支部は、創設からまだ1年半と若い支部で、会員の平均年齢も比較的若く、幹事11名は意欲に燃えています。

今回のグラウンドゴルフ大会も、幹事会の活発な意見の中から生まれ、9月21日靑空の下、鈴鹿農協「さつき温泉」内の芝のグラウンドで初めて大会を開催しました。

参加者は11名と、当初の目標15～16名を下回りましたが、みんなはやる気満々で、経験者7名、初心者4名が2ゲームのトータルでスコアを競い合いました。

芝が伸びていてなかなか距離感や打つ力加減が掴めず苦労しました。それでも、経験者の佐藤さんがホールインワンを達成し「優勝」を飾りました。大会終了後、施設内の温泉で汗を流し、食堂で昼食を摂りながらワイワイガヤガヤと懇親



▲益々元気なオールドプレイヤー

を深めました。

今後も、多くの参加者が集まれるような、多彩な活動を企画し、会員同士の連帯をさらに深めていきたいと考えています。

「リニア・鉄道館」見学会開催

—初めての3支部合同行事—

高蔵寺支部 今野 功

9月18日は、絶好の行楽日和となりました。当日は春日井地区の高蔵寺、春日井、勝川の3支部が、初めて一緒に楽しめる行事を開催しようと話し合い、そこで、長年携わってきた鉄道に想いを馳せる「リニア・鉄道館」を、そのキッカケにしたいと呼びかけ、会員とその家族を含め30名で見学会を開催しました。

あおなみ線で10時過ぎ「リニア・鉄道館」に到着。金子館長から忙しい時間を削いて、映像と模型による館内の仕組み、展示車両、ジオラマ等の説明をしていただきました。その後、エントランスホールで世界最速を記録したC62形蒸気機関車、新幹線試験電車300X、超電導リニアMLX01-1の展示車両の見学と、その記録映像を觀賞し当時の関係者のご苦勞に参加者一同感動しました。

ちょっと疲れたところで、デリカステーション一番人気のリニア・鉄道館限定「特選名古屋弁当」を、みんなで味わいながら、国鉄当時の話題で盛り上がりしました。食後、超電導リニア展示室のミニシアターでは、タイヤ走行と浮上走行で時速

500キロの模擬体験をして、14年後の開業への期待をさらに高めました。

館内には、小学生から幼児を連れた家族連れ等で、平日でも2,000人を超える入館者があり、鉄道が多くの人々の期待を担っていることを痛感しました。今後も3支部合同の活動を計画していきたいと考えています。



▲見学会に参加された3支部の会員とその家族

初めての合同「秋季日帰り旅行」

半田支部 高橋 靖宏
大府支部 嶋田 勇

9月17日、半田支部と隣接する大府支部が、お互いの支部の親睦をより深めるため、初めて合同で「日帰り旅行」を実施しました。当日は、心配された台風の影響もなく、朝から秋晴れに恵まれました。行き先は、半田支部会員のお勧め所を「温泉とカラオケと魚づくしの旅・豊浜」と銘打って南知多の「まるは食堂」へ出かけました。

「まるは食堂」に着いて、館内の天然温泉にゆっくり浸かってから宴会を始めました。宴会場では、両支部隔てなく、鉄道で同じ釜の飯を食べた仲間意識が座を和ませていました。みんなは、お互いの夢を語り、今の健康や幸せを共に喜びあっていました。また、カラオケは懐メロ等の熱唱その後、最後に聞きとなる半田支部真打の「痴楽 綴り方教室」が始まると、会場は、やんやの喝采と笑いの渦に包まれました。

支部活動は、みんなが集まって会員が元気で、健康であることを確かめ合う場を設ける事が大切です。これからも、「元



▲元気で楽しく...の仲間たち

気で!楽しく!集まろう」を合言葉に、知恵を出し合って支部の活性化に向け、一層努力していきたいとの思いを強くし、帰途に着きました。最後に大府支部の藤井芳雄さんから、この旅行で心にくれた想いを表した川柳をいただきました。

ほろ酔いの 話は尽きぬ 結ぶ縁

ゴルフ現役 84歳の背中を目指して

—第1回ゴルフコンペ開催—

三河支部 竹下 孝夫

支部会員約210名の当支部は、会員の親睦や健康増進等に応える種々の活動を展開しています。そのひとつとして、月1回のグラウンドゴルフや旅行会等を開催しています。

ところが、一部の会員から「ゴルフもどうか」という話が盛りに上がって来ました。そこで、84歳で現役、年平均スコア96のWさんに相談したところ、ぜひやりましようとの快諾を得ました。「やるなら今でしょ」と言うことで、募集したところ、25名の希望者がありましたので、早速開催することに決めました。

第1回親睦ゴルフ大会を、9月25日、地元サンベルグクラブCCで開催しました。当日は15名が参加、爽やかな秋空のもと、日頃の運動不足を解消するがごとく、思い切りクラブを振り、あちらこちらで歓声の上がる楽しい1日を過ごしました。

プレーの終わった後、皆さんから身体を動かすには適当な運動だ、大勢の人と会話が出

来る、緑の空気を胸一杯に吸い込める、緑・青色が網膜に沁みわたるなどなど、ストレス解消におおいに役立ったという声が聞かれました。

今後は仲間をもっともっと増やして、年2回程度の開催を目指して、さらなる盛会を誓って散会しました。



▲秋晴れの下に集まったプレイヤー達

静岡地方本部

「ローカル線と城」の旅満喫

遠州北支部 山本 豊昭

10月6日秋晴れの中、支部会員8名で天竜浜名湖鉄道に乗り、掛川城を巡る楽しい旅を満喫しました。

会員は、懐かしいリズムカナルレールの音を聞きながら、刈取った稲株が残る水田、実が黄色くなり始めた柿畑、緑の茶畑を車窓に見て飲むビールの味は格別の様子でした。

天竜浜名湖鉄道は、昭和62年3月国鉄二俣線から、第3セクターに移管された、東海道線掛川駅から浜名湖の北側を通り新所原駅を結ぶ67キロ余りのローカル線です。昭和10年代に建設された駅舎、機関車転車台、橋梁など数多くの施設が、国の登録有形文化財に指定されています。当支部の会員の多くの方が、この沿線に居住しており、また勤務経験もある等愛着はひとしおです。

掛川城は、掛川駅から徒歩10分ほどの所にあり、山内一豊が10年居城した城です。みんなで木造の天守閣から、秋



▲秋晴れの下、城門にて

晴れの澄み渡った中で、眼下に掛川市の町を眺め、遠くには富士山を望む大パノラマを満喫しました。

来年は「リニア・鉄道館」へ行こうかと、列車の中で話しながら帰途に着きました。

地方本部主催 第1回支部合同グラウンドゴルフ大会開催

静岡地方本部 事務局

当地方本部では、10月30日島田市「大井川緑地公園」で、地方本部主催第1回支部合同グラウンドゴルフ大会を、8支部84名(内女性10名)の参加を得て開催しました。

ここは、グラウンドゴルフ発祥の地で、毎年全国大会が開かれ、プレイヤーにとっては憧れの会場です。大井川河川敷で緑地を生かしたコースとなっています。当日は、前夜の雨も上がり、残暑も過ぎた爽やかな風の中、みんな浣測とゲームを楽しみました。参加者84名は、それぞれ16組に分かれ、4面のコートを使って1ラウンド8ホール合計32ホールを、全員が無事回る事が出来ました。

グラウンドは芝が長く、さらに前夜の雨で球が伸びず、特に女性には手応えのあるコースとなりました。そのため、ホールインワンも34と少なく、実力派が真価を発揮することとなりました。その結果、次の皆さんが入賞されました。(敬称略)



▲84名の参加者がグラウンドに勢揃い

男子

女子

優勝	河合 晃(島田支部)	小田 ハルヨ(金谷支部)
準優勝	中津川 久(静岡支部)	瀧澤 セツ(湖西支部)
3位	木村 幸保(藤枝支部)	高柳 美幸(湖西支部)

その他、特別賞、ラッキー賞、参加賞などもあり、拍手の中で表彰式を行いました。参加された各支部の皆さんは、旧交を温め、充実した交流が図られた事に満足し、嬉しそうに帰路につかれました。

東海東京地方本部

バスで行く日帰り「秋の味覚狩りと温泉」の旅

東海東京地方本部 事務局

すっかり恒例となった、当地方本部秋のバス旅行は、9月7日土曜日千葉安房小湊へ日帰りで「秋の味覚狩りと温泉」の旅に出かけました。天候は、当初曇りで昼過ぎには雨もという予報でしたが、曇り後晴れという絶好の旅行日和となりました。当日は、東京駅前7時30分集合。参加者は男性42名、女性18名総勢60名が揃いバス2台に分乗し出発しました。

東京湾アクアラインの海底トンネルを抜け、途中「海ほたる」を見学して、千葉県に入り梨狩りを体験。安房小湊の鯛の浦では遊覧船に乗り、船上から海に餌を撒くと、海底から鯛の群れが現れ感動しました。次に目的地の「ホテル吉夢」で豪華な昼食、そしてゆったりと温泉に入りました。食事後に、日蓮上人ゆかりの「誕生寺」を散策し旅の目的は終了しました。

復路は、バスに大量の飲み物、食べ物を積み込み宴会。最後に「房総四季の蔵」に寄り、それぞれ可愛い孫等への土産物

を買い込み、大いに盛り上がったバス旅行でした。全員が無事東京駅に着き、散会となりました。



▲懐かしい顔が揃った旅行会



▲大きな梨を手に思わず笑顔



▲豪華な食事を楽しむ皆さん

東海大阪地方本部

32名の会員が声を張り上げ応援

—第39回社会人野球日本選手権大会—

東海大阪地方本部 事務局

11月1日、JR東海硬式野球クラブが、京セラドームで開催の第39回社会人野球日本選手権大会に出場。当地方本部から応援を呼び掛けたところ32名の会員が参加されました。

初戦の対戦相手は、北海道室蘭市に本拠地を置く「室蘭シャークス」で、新日本製鐵室蘭野球部の休部に伴い誕生した市民チームです。新日鐵室蘭時代から、数々の実績を持つ強豪チームです。

12:00プレーボールとなり、オレンジのJR東海コーポレートカラーに染まった京セラドーム三塁側応援席で、選手のプレーに汗とビールのコップを握り、大声で声援を送り励ました。

途中、先制点のチャンスを逃す場面もありましたが、秋葉投手の健闘や三塁佐藤選手のファインプレーなどが見られる中、8回裏で2点を先制して2対0で勝利しました。選手が一



▲OB会が一つになって応援

丸となり、秋葉投手の見事な完封で勝ち得た勝利に、2,700名の応援団は大いに盛り上がりました。

このような大会には、旧知の面々が集うため顔見知りも多く、旧交を温めて話もはずみ、応援に一層力が入り、2回戦の勝利に期待を寄せながら京セラドームを後にしました。

中央新幹線(東京都・名古屋間)

環境影響評価の手続きを推進

●中央新幹線推進本部

当社は平成23年9月に公告した中央新幹線(東京都・名古屋間)環境影響評価方法書等に基づき実施した環境影響評価の結果を踏まえて環境影響評価準備書を作成し、本年9月20日に公告しました。

準備書では、大気環境、水環境等、環境影響評価法に基づき必要な項目について、調査、予測、評価の結果及び環境保全措置を記載するとともに、路線及び駅位置等を図示しました。

公告の日より1カ月間、準備書を当社環境保全事務所及び関係自治体施設で縦覧に供し、この縦覧期間内に92回の説明会を開催しました。

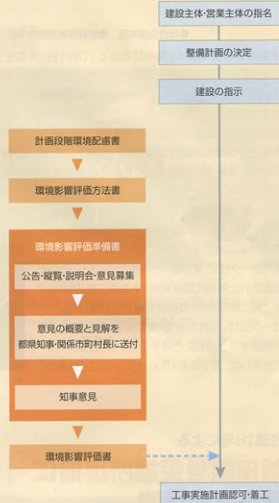
11月5日までの間、一般の方からの意見を募集し、その意見の概要及び当該意見についての当社の見解を関係する都県知事及び市区町村長に送付しました。その後、市区町村長の意見等を踏まえた知事からの意見をいただくこととなります。

今後も、中央新幹線計画の早期実現に向けて取り組んでいきます。

●手続き

(環境影響評価法の手続き)

(全国新幹線鉄道整備法の手続き)



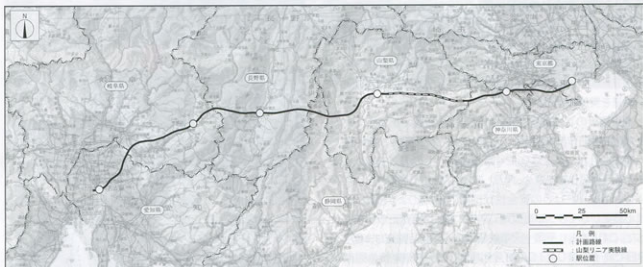
※「中央新幹線(東京都・名古屋間)環境影響評価準備書のあらまし」より



▲準備書説明会の様子



▲準備書説明会で配付した「あらまし」(東京都の例)



▲中央新幹線(東京都・名古屋間)の路線

安全・安定輸送への取組みに感銘

英国王室が当社を訪問

●総合企画本部 ●新幹線鉄道事業本部

東海道新幹線開業49周年にあたる10月1日、英国王室ヨーク公爵殿下(アンドルー王子)が、日本の運輸機関の技能訓練状況を視察するために、当社の新幹線鉄道事業本部の現場を訪問されました。

葛西会長、古橋運輸営業部長の案内により、東海道新幹線の運転士や車掌が所属する東京第一運輸所にて、シミュレータを使用して運転士が訓練を受けている様子や乗務員が出場前に行う点呼、クルーミーティングの様子をご覧いただきました。その後、東京駅ホームに停車中の最新車両N700Aを視察され、運転士が列車出発前に行う運転整備や各種確認作業の様子をご視察になりました。

またヨーク公は、東京駅18番線・19番線ホーム端に設置された第四代国鉄総裁 十河信二氏のレリーフもご覧になり、当社の視察を終了されました。

ヨーク公は、当社の安全・安定輸送に対する取組みに感銘を受けられたご様子で、多くのご質問もいただきました。殿下にお越しいただいたことは大変

光栄であり、英国王室に当社への理解をより一層深めていただくまたない機会となりました。

※ヨーク公は、エリザベス二世女王とエジンバラ公の次男



▲東京駅での視察の様子



▲18・19番線ホームのレリーフ前でヨーク公(右)と葛西会長



▲東京第一運輸所でのシミュレータ訓練

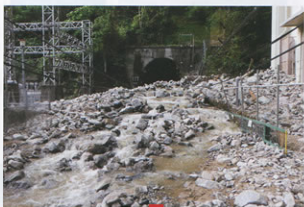
台風18号による

飯田線被災箇所復旧に伴う運転再開

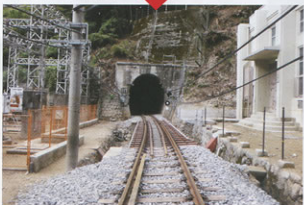
●東海鉄道事業本部

9月16日に本州を縦断した台風18号は、各地に大きな被害をもたらしました。特に飯田線の為業～駄科駅間では3箇所土砂流入等の被害を受けました。うち2箇所は翌日まで復旧することができましたが、門島～唐笠駅間の胡桃沢橋りょう付近では、山からの大きな石を含んだ大量の土砂で線路や橋りょうが埋没しました。そのため、同区間では列車の運行ができなくなり、9月17日より平岡～天竜峡駅間でバス代行輸送を実施しました。

被災箇所の状況から、当初は橋りょうの取替えを含めた大がかりな復旧作業を想定していましたが、被災直後から社員と関係会社が一丸となり、24時間体制で土砂の撤去をはじめとする復旧作業を進め、埋没していた橋りょうを掘り出し点検した結果、橋りょうの安全性が確認でき、橋りょうを取り替える必要がなくなったことから、早期に復旧することができました。これに伴い、平岡～天竜峡駅間のバス代行輸送は10月9日で終了し、10月10日始発列車より、普通列車・特急列車ともに通常ダイヤでの運転を再開しました。



▲門島～唐笠駅間の被災箇所



▲復旧後の様子

安全へのためめ努力を改めて誓う

平成25年度 殉職者慰霊法要

●人事部

10月21日、平成25年度殉職者慰霊法要を、山田社長、吉川副社長をはじめとした当社幹部9名とJR東海ユニオンの松尾中央執行委員長が参列し、静岡県湖西市新居町の殉職者慰霊所で執り行いました。

東京～新大阪駅のほぼ中間地点に位置する慰霊所には、JR東海発足後に殉職した4名の御霊の他、東海道新幹線の建設、旧国鉄名古屋地区・静岡地区、新幹線総局などで殉職された2,000名以上の御霊が合祀されており、毎年法要を執り行っています。

当日は、澄み切った空のもと、導師による読経を行った後、参列者一人ひとりが焼香を行いました。この1年間、新たに殉職者を出すことなく無事に法要を迎え

られたことを殉職者の御霊にご報告するとともに御冥福をお祈りし、安全に対するためめ努力を改めて誓いました。



▲安全への決意を誓う山田社長



▲殉職者慰霊碑



▲殉職者慰霊法要の様子

「東京駅一番街」に東京の名品が
揃うエリアが誕生

「TOKYO Me+ (トウキョウミタス)」 オープン

●事業推進本部

東京駅八重洲側の商業施設「東京駅一番街」1階の「おみやげプラザ」をリニューアルし、11月8日、「TOKYO Me+ (トウキョウミタス)」がオープンしました。

東海道新幹線八重洲北口すぐ前のこのエリアに、これまで「おみやげプラザ」で販売していた東京の定番土産に加え、都内で人気を博し、活躍するパティシエやショコラティエがプロデュースするマカロンやチーズスフレなどのお菓子、東京の老舗の味や扇子・風呂敷などの和雑貨等を提供する32店舗を集めることで、これまで以上に幅広く、東京の魅力を気軽に感じていただけるようになりました。

東京へお越しの際の、大切な方へのお土産のみならず、自分へのお土産やご褒美にもぴったりな商品を多数取り揃える東京駅の新エリア「TOKYO Me+」。皆さまのご来店をお待ちしています。



▲「TOKYO Me+(トウキョウミタス)」外観



▲皆さまのご来店をお待ちしています

ホテルアソシア高山リゾート

期間 平成26年1月5日～3月31日まで

飛騨の地酒を飲み比べ 冬のご優待宿泊プラン

ご予約の際、「東海鉄道OB会 冬のご優待宿泊プラン」とお申し付けください。

寒さ厳しい冬の飛騨は、地酒がおいしい季節になりました。ホテルアソシア高山リゾートでは、東海鉄道OB会様向けに、飛騨の地酒とお料理をご堪能いただける「冬のご優待宿泊プラン」をご用意しました。

■冬のご優待宿泊プラン

1泊タ・朝食付 2名1室 お一人様料金(サービス料・税込)

平日 14,500円 休日 18,900円

- 夕食に飛騨の地酒飲み比べセット付き
- 夕食は日本料理「華雪」にて季節の素材を使用した「冬の旬彩御膳」をご用意

東海鉄道OB会会員様向けの特典

- ショップアベイルで使える5%割引(券をプレゼント)
- 14時からのチェックインが可能(通常は15時)

※夕食は5,200円相当のお料理です。
3/1以降は新しい内容となります。
※夕食営業時間 17:00～21:00
※朝食はバイキングです。

JR利用の方はこちらのプランもどうぞ JR往復付き旅行商品

JR東海ツアーズ
「冬こそ飛騨路」
(～2014年3月30日の毎日出発)
※一部旅行日があります

- 東京駅発着 ¥25,400～ ●名古屋駅発着 ¥14,700～
 - 静岡駅発着 ¥22,000～ ●新大阪駅発着 ¥19,000～
(2名1室、お一人様あたりの金額)
- お申込みはお近くのJR東海ツアーズ各支店まで

- 上記優待宿泊プラン以外でホテルアソシア高山リゾートのレストランをご利用の場合、10%割引となります(お飲物は対象外)。
- ご来店の際、「東海鉄道OB会会員証」をご提示ください。(但し一部店舗、商品を除きます。)

10種類の露天風呂と2種類の内湯からは、天気の良い日は雄大な北アルプスを眺めることができます。

- チェックイン/アウト 15:00/12:00
- 駐車場完備
- JR高山駅から無料シャトルバスあり。
または駅から車で約10分

お問合せ Tel.(0577)36-0001まで
ご予約は ホテルアソシア高山リゾート



「地酒飲み比べセット」



夕食「冬の旬彩御膳(2月28日まで)」

ホテルアソシア豊橋

レストラン「ロジェール」リニューアル記念特別優待

ホテルアソシア豊橋では、レストラン「ロジェール」を全面改装し、平成26年2月6日にリニューアルオープンします。このリニューアルを記念した、特別優待のお知らせです。新しく生まれ変わる「ロジェール」にぜひお越しください。

リニューアルのポイント

- 陽の光を思わせる明るい色調の店内
- 独立したサラダ・ドリンク・デザートのコーナーを新設
- 平日ランチには、パスタや肉料理などの選べるメイン料理に、前菜やビザなどのブッフェが付いたセットが登場。ディナーブッフェでは、ブッフェカウンターからシェフが目の前でメイン料理をとり分けます。

■レストラン「ロジェール」リニューアル記念特別優待

料理・飲食代金10%割引

期間 平成26年2月6日～3月31日まで

※ご来店の際、「東海鉄道OB会会員証」をご提示ください。
※OB会会員1名様につき、お連れ様(人数分)も優待いたします。
※特別優待商品、プラン商品等、一部割引が適用できない商品がございます。

営業時間 ランチ 11:30～14:00 土日祝は～14:30
ディナー 17:30～21:00 (最終入場 20:00) 土日祝は17:00～

お問合せ Tel.(0532)57-1036 (店舗直通 受付時間 7:00～23:00)
ご予約は ホテルアソシア豊橋1階 レストラン「ロジェール」



「ロジェール」改装イメージ



料理イメージ(ディナーブッフェ)



起立性低血圧(立ちくらみなど)と対処法

健康管理センター

所長(医師) 遠田 和彦



起立性低血圧とは

急に立ち上がり、長時間立ち続けた時に、目の前が真っ暗になったり、血の気が引いた感じを自覚することがあります。いわゆる「立ちくらみ」の症状ですが、医学的には「起立性低血圧」に伴うもので、健康な人でも時々見られる症状です。

起立性低血圧の症状としては、この立ちくらみの他、浮いた感じがするめまい感や、吐き気や頭重感を伴うこともあり、ひどい場合はそのまま意識を失って失神してしまうことがあるため、安全にかかわる注意が必要な症状です。

症状が起きるメカニズム

これらの症状を引き起こすメカニズムは、長時間起立姿勢をとっていたために血液が下肢に貯留してしまい、循環できる血液の量が一時的に減って血圧が低下してしまうことで脳に必要な血流が確保できない状況が起こる、というものです。座っている状況から急に立ち上がる時にも、一瞬血圧が下がることにより、長時間起立していた時と似たような状況が起こります。

通常であれば、血圧は必要以上に低下しないように神経で調整しているのですが、成長期、高齢者、疲労時、降圧薬服用中、その他一部の病気の場合ではこのような症状が起きやすいことがあります。また、入浴時や飲酒後は通常より起こしやすくなりますし、長時間の起立に慣れない人、過度の緊張があったり、食事を抜いたり、風邪や胃腸炎で脱水気味だった時など、悪条件が重なるとさらに起こりやすくなります。

起立性低血圧の予防策

このような症状は、ある程度は予防できます。例えば、脚を動かしたり、屈伸運動をしたりすることが効果的なのですが、儀式などきちんとした起立状態を保たなくてはならない場面ではそのようなことはできません。

この場合の対策として、定期的な足の指を動かしたり、他人に気づかれない程度にかかとを2〜3cm浮かせるような軽い背伸び行動をとったり、脚全体にグッと力を入れるなど、いくつかのパターンの運動を定期的に繰り返すことで下肢の血液貯留を予防し、起立性低血圧を起こりにくくすることができます。

症状が起きた際の対処法

予防策を講じていても体調次第で気分不良が発生することはあり得ますので、その場合は無理をせずに、倒れてしまう前にその場でしゃがむことが必要です。「まずい」と感じてから意識を失うまでの時間はかなり短いようですから、恥ずかしがらずに速やかな決断が必要です。意識を失って倒れた場合には、頭を打ったり転落したりなど、危険を伴うことがあります。

また、倒れたとしても、頭を強打したというような問題がない限り、脳の血流が改善すれば速やかに回復しますので、充分休めば心配なく活動することもできます。ただし、同じような条件では症状を繰り返すこともありますので、すぐに立ち姿勢に復帰しないようにしてください。

心配な場合は病院で相談を

起立性低血圧の症状には、脳梗塞、不整脈、神経障害などの重大な病気が関係することがありますので、ひどい場合や繰り返す場合など心配があれば、循環器内科や神経内科などの専門科、または、健康診断や健康相談などの場でご相談ください。

お正月

東海大阪地方本部
松森 由博

「正月が来ると楽しい間は子ども、楽しくなくなると大人」だと聞いたことがあります。私は喜寿も過ぎた年寄りですが、正月は楽しいのです。その理由は「日が長くなるから」です。

冬だから、寒いのはやむを得ないとして、山郷に住む者には、日が長くなる＝春が来る、ということで嬉しく感じます。

私の地方では「冬至10日、誰でもわかる」と言われています。冬至から10日も経つと、日が長くなったことは誰にもわかります。暦はよくしたもので、冬至の翌日を元旦とせず、少し日が長くなったことを、皆が体感できる頃を、元旦としているのは心憎いばかりです。

80年近く過ごしてきました、正月の思い出はいろいろありますが、一番思い出されるのは昭和63年の正月です。その前年、昭和62年の正月は、国鉄の分割・民営を前に我が身の行方も分からない不安の上に、昭和61年12月28日に、山陰本線の餘部鉄橋から、列車が転落するという重大事故が発生しました。私は、大鉄局の輸送計画室に勤務しておりましたが、福知山鉄道管理

局も管轄範囲であり、事故発生直後に非常呼び出しを受けたまま、暮れも正月もない新年でした。

昭和62年4月には、JRが発足。私の職場京都駅では、中央コンコースで多数の来賓を迎え、新会社発足の記念式典が行われました。くす玉が割られて華々しく新生JRが動き出しました。それと同時に、社員管理や輸送障害などに気を配り、まったく新しい職場での門出に、毎日が薄氷を踏む思いでした。

昭和63年の元旦は、曇りという予報が外れ、初日の出を拝むことができました。出勤途上、奈良線の木津川鉄橋の上で、朝日を見て「昭和62年はいろいろなことがあったけれども、無事昭和63年が明けたわい」と思うと、目頭が熱くなったことを憶えています。

さて、正月といえは年賀状ですが、作家の久根達郎氏は「虚礼だと、なんだかんだという人もいるけれども、何の憂いもなく、のんびりと年賀状を楽しめるのは、平和そのものであって、ありがたさの極みである。不幸の中にいたら、年賀状なんて単なる紙切れにすぎまい」と述べておられます。

これからも、穏やかに年賀状を楽しむ新年が続いてほしいものです。

座禅の想いで

福機支部
羽田野 克巳

昭和35年、私は近隣の工業高校の定時に入学しました。昼間働き、夕方から約4時間半ほど勉強、クラブ活動に勤むという、15歳の少年にとっては厳しい日々でしたが、特に違和感もなく、自分の歩む道と頑張りました。

秋も深まったある日、担任の先生が、眠気覚ましにこんな話をしてくれました。昭和33年プロ野球で、打撃の神様と言われた巨人軍の川上哲治選手が、現役を引退して岐阜県美濃加茂市の妙法山・正眼寺に入山し、一ヶ月余りの間、座禅を組み修行したという話でした。

この話を聞いた私は、巨人軍のファンであった事もあり、大変感動し無鉄砲にもその年の暮れ、正眼寺に向かいました。途中で気が変わって、里心を起こしてもいけないと思い、直ぐに帰れないように、岐阜から最終バスに乗り、2時間近くかかって山門近くのバス停に着いた時は、辺りは真っ暗でした。

それでも勇気を出して、玄関で大きな声で呼びかけましたが、応答が無く心細くなってしまいました。時季からして野宿はとても無理でした。しばらくして、車道

の下の方から車のヘッドライトの明かりが見えて来ました。玄関の前で止まった車の後部座席から、一人のお坊さんが降りてこられました。なんとその方こそ、川上哲治さんに禅の道を説法された、梶浦逸老老師でした。

あまりの感激で、何を言っているのか分からなくなっている私に、老師は「まあ!とにかく中に入りなさい」と優しく言っていただきました。そしてそのまま一週間、他の雲水さんと一緒に、座禅や掃除をしながら過ごさせていただきました。

川上哲治さんはその後、巨人軍の監督として不滅の9連覇という金字塔を打ち立てられました。川上さんの回想なかで「9連覇の因は正眼寺に有り」と言われたと聞きましたが、私もその後、次元は違いますが無事、高校を卒業して国鉄に入ることが出来、その6年後、縁あって何も無い我が家に、嫁いでくれた妻は、美濃加茂市の生まれです。

現在、私は家族5人平凡ですが、健康で平和な日々を過ごさせていただいています。また、毎年正眼寺で行われる一泊の、夏期講座に出来る限り出席させていただき、当時を思い出しながらおつとめさせていただいています。感謝です。



平成25年度 岐阜県遠磨野球 夏季大会 優勝

遠磨野球で活躍!! アジア大会に出場

恵那支部 山田 鎧男

恵那市を中心とした遠磨野球チームが
あります。その中で、当支部の市川永明
ズ)があります。このチームは結成18年目、遠磨野球への参加は8年目です。

チームは、25年度「岐阜県遠磨野球 県夏季大会」で優勝しました。その結果、同
年10月3日～6日に韓国・済州島で開かれた「アジア遠磨軟式野球大会」に出場し
ました。

このチームで、主力として活躍されている、市川さんと水野さんのプレーにエー
ルを送りたいものです。



地域社会に 貢献40年余り

恵那支部
渡辺 敏郎



私たちの支部の渡辺
豊さんは、85歳になりま
すが、国鉄在職中から、趣味と自身の1年間の無病息災を感謝し、年末に松竹梅のお正月飾りや門松を作り、地
域の人に、見て楽しんでもらおうと、地元の郵便局、農協、公民館に40年余り贈り続けています。また最近では美
術館にも飾り付けるようになりました。

一人でも多くの人が、いい年を迎えられ、平和で希望の持てる新年でありますようにと願っています。そして
毎年、家族をはじめ世界の人々が幸せな1年に、いつも材料採りに余念のない日々を送られています。



「会報への寄稿・投稿」要領

表紙 写真	会報「JOBとかい」の表紙に掲載する写真を、広く 会員から募集しています。応募写真は、発行の季節に あったものでJR東海エリアを希望しています。 写真は、カラーB5サイズ以上一枚、ポジフィルム、 デジタルデータでも結構です。 お送りいただいたものうち、ポジフィルム、デジタル データ記録媒体は、後日返却します。	投稿 ページ	会員及びご家族により頼んでもらおうと、「投稿 ページの欄」を設けました。 家族或いは友達と一緒に、楽しいOB生活を送ら れている(旅行、遊び等)写真を紹介します。 写真のタイトル及び80字以内のコメントを添えて 投稿して下さい。
支部 だより	OB活動の原点は、支部のそれぞれの活動にかかっ ています。 この欄では、各支部で行われている総会をはじめ、特 色ある活動状況を、広く周知し魅力ある支部、活力ある支 部づくりに役立てていきますので、是非投稿して下さい。 テーマ、内容等は自由ですが、400～500字を目途 にし、写真を添えて下さい。	文芸	会員から、「短歌、俳句及び川柳」を随時受け付けています。 応募は、会報発行毎に、一名様別ごとに宮製菓一 枚に、短歌は二首、俳句は二句、川柳は二句以内限り、 会報発行時の季節にあったものとします。 応募の際、冠頭に「短歌」「俳句」「川柳」と朱書きして下さい。
読者の ひろば	会員からの「随筆、情報、体験談等」を随時受け付けて います。テーマ、内容等は自由です。 原稿は800字以内で、必ず筆者の顔写真を一枚、 また記事にちなんだ写真があれば添付して下さい。	掲載 要領	寄稿又は投稿された作品は、順次掲載しますが、応募 状況や紙面の都合、発行時の季節等を考慮するため、 掲載が遅れる場合がありますのでご了承下さい。 なお、誤字等は修正させていただきますが、寄稿又は 投稿された原稿は返却いたしません。 各寄稿・投稿に際しては、必ず応募年月日、所属支部、 氏名及び住所、電話番号を明記して下さい。

【寄稿及び投稿先】〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-13-12 キオスク名駅ビル内 東海鉄道OB会・会報編集係

インストラクター

「人間にスポーツを合わせる」という考え方

一昨年夏、地元の人からグラウンドゴルフへの入会を誘われ、地元のクラブに入会しました。このクラブの会員は120名程で、毎週水曜日の早朝練習、毎月第1、第2日曜日には練習試合と活発に活動をしています。平均年齢は76歳ですが、その中に何と96歳になるおじいちゃんも、毎日元気にプレーされている姿には驚愕しました。

一般的にスポーツは、それぞれ定められた場の設定やルール等に従って、挑戦したり楽しんだりしているのが常道です。しかし、グラウンドゴルフは「人間にスポーツを合わせる」という考え方のもとに創出され、中高年の体力や技能に合わせたコース設定やルール等が定められ、誰で



稲機支部
松尾 安芳



▲グラウンドゴルフ・秋季大会の様子

もが気軽に出来る優しいスポーツと言われています。

平成25年1月に「3級普及指導員」の資格を取得しました。この普及指導員の任務は、グラウンドゴルフの会員や愛好者の普及及び育成を図るとともに生涯スポーツの振興に寄与することと定められています。

今後、地域や鉄道OB会会員の皆さんと親睦を深め、ともに健康づくりにも心がけていきたいと思います。

我が支部の誇り



「富士山」とともに「三保の松原」が世界文化遺産に登録

清水支部 草谷 寛

富士山は、日本人の自然に対する信仰の在り方等、日本に独特の芸術文化を育んで来ました。美しくそびえ立つ山、豊峰富士山に憧れ、今昔問わず富士登山が大盛況です。また多くの和歌や俳句の題材ともなり、広重、北斎の浮世絵は海外の芸術家にも大きな影響を与えて来ました。

今回、この富士山をはじめとする山域の構成資産が、世界文化遺産に登録され、日本の宝から世界の宝となり静岡、山梨両県をはじめ日本中が祝福の拍手で沸きました。これからは環境保全問題等の対策が大きな課題となりますが、お客様の受け入れ体制にも取り組まなければなりません。我々OB会も、地元と協力して観光ガイド等で「おもてなしの心」を持って参画しなければと考えています。

今回の登録は、単に富士山だけではなく、広大な山域に存在し評価された神社、湖等各種の構成資産が一体として登録されたもので、その一つが、我が支部の地域にある「三保の松原」です。他のOB会支部の地域にも、構成資産は沢山ありますが、当支部内の「三保の松原」及びその他「名所旧跡」等について簡単に紹介します。

●世界文化遺産「三保の松原」静岡県清水区三保

三保の松原は、富士山から約45km離れているものの、古来から富士山との一体感が評価され、世界文化遺産に登録されたものです。この松原は、清水区の駿河湾に沿っ



▲富士山と一体をなす「三保の松原」

て約7kmの海岸線に樹齢200年～300年以上の松が5万本以上並んでいます。

また、天女が衣を掛けたと伝えられる「羽衣の松」があり、富士山、駿河湾、松原が織りなす三保の景観は、一見の価値があります。

●清水地区の名所旧跡

静岡・清水地区には、それぞれ特徴のある宿場も多く、その名残を色濃く残しています。また、江戸時代から数多くの画家、文人、そして日本の夜明けに活躍した名士等のゆかりの地が多く残され見所いっぱい、海・山・歴史の各分野で楽しむ事が出来ます。

例えば、浜石岳そしてJRのわくわくハイキングでお馴染の薩埵峠、日本平等の景勝地、国宝久能山東照宮、国指定の文化財清見寺など、また、食べ物では新鮮な魚介類、鮎、桜えび、しらす、農産物ではお茶、石垣いちごなどなど、一年中四季をとおして楽しんでいただけます。

「旅ゆけばアー 駿河の国にニー 茶の香りー」と清水には皆様に誇れるものがいっぱいあります。是非お越しをお待ちしています。

文芸

【短歌】

夢のよな 京都の旅の 渡月橋
一夜の嵐に 濁流と化す
虫達の声 高らかに 奏でいる
名月待ちし 秋の祭典

野田支部 鈴木さよ子

お見合も デートもなく 結ばれた
亡君との会瀬 夢路あしく
幸寿超え 淋しきつる 独り居も
笑顔の遠影と 楽しき夢記録

四日市支部 古市月代

老々の 介護なれども 生きていて
呉れるがうれしい 朝が明ける
幾人か 知人逝きたる 現世を
八十七歳 生きて悲しむ

津支部 岡 俊雄

千草を 軍馬のために 刈りし頃
思い出しおり 香貫山の草
捨てたが 一つとなりし 制帽は
二十八年 箱に飾りし

沼津支部 山田寿男

伝説の 湧水川に 露立ちて
街道賑わう 醒ヶ井の町
故郷の 遇はれは 山野には
けもの出沒 遊耕地増す

西濃支部 高畑正良

【俳句】

機札で 歴史を覗く 冬講座
冬晴や 我が散歩の 影桐子

東濃支部 長江 廣

大根引く 大きな穴が 並んでる
念々々 年越しソバで 酒一合

津支部 奥村太喜男

焼かれても 姿勢正しき 秋刀魚かな
打楽器も 一つは欲しき 虫しぐれ

東海東京地方本部 藤田 敏

独り居は 気楽で淋し 春炬燵
短日の 無人の駅に 迎へ待つ

木曾支部 工藤勇三

先約があつて 漬した 炊む話
カラオケの 点数夜を 盛り上げる

大府支部 的田博治

話すたび 喧嘩に見える 老夫婦
老いていま 子に従いて 至福です

四日市支部 小川 勇

丸暗記 できた昔が 懐かしい
まる飲み 餅がついて 年を知る

大府支部 嶋田 勇

またしても 解らぬお話し カタカナ語
所在なし モズの声遠い 流れ雲

美濃太田支部 古田達男

編集後記

明けましておめでとうございます。皆様は家族お揃いで、新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。JR東海の中央新幹線は、平成39年の営業運転を目指して、山梨リニア実験線で超電導リニア新車間20(エル・ゼロ)系による走行試験が開始されました。それとともに中間駅の予定地も具体的に示され、地元の期待度が高まっています。

私たちの鉄道OB会は、依然として会員の減少が続いていますが、今、我々なすべきことは、各支部でみんなが集まるのが大切で趣味、特技を生かし様々な分野で活動を起こし、OB会に入会して本当に楽しかった、これからの人生の目標になるような会を目指したいものです。

1. 本日より

25年秋の叙勲は、8名の方が鉄道業務功労で受章されました。また、日本鉄道OB会連合会全国大会では、特別功労章2名、インストラクター表彰2名が表彰され、今後も私たちの手本として、益々の活躍が期待されます。

2. 地本・支部だより

各支部から投稿される「支部だより」には、2支部或いは3支部が合同で活動した様子が伝えられ、OB会が連帯意識を持って、より強く結ばれていくように感じています。

3. 読者のひろば

今回、編集の都合で1ページ2名だけの掲載になりました。東海大坂地本の松森さん、稲穂支部の羽田野さんは初めての投稿で、松森さんは穏やかなお正月への思い、羽田野さんは、若かった頃の心の内を書かれています。是非、これから投稿をお願いします。

4. 投稿ページ

2編とも恵那支部の方を紹介しました。市川さん、水野さんは、70歳を超えてなお地元の遼陽野球チームに所属、アジア大会にも出場し中心選手として活躍されています。

また、渡辺さんは松竹梅のお正月飾りや門松を、40年余り地元の公共施設に贈られ、皆さんそれぞれ地域に大きく貢献されています。

5. 文藝

大府支部の藤井さんが中心となって活動されている、大府支部「川柳講座」は盛んになり投稿が増えています。これからも、みんなでの輪を大きく育てられることを願っています。

6. 編集委員より

1月号には多くの投稿をいただきました。今回は、ページ数の関係で掲載出来ませんでした。順次掲載したいと思いますが、ご了承ください。(南川)

2014

気軽に参加できる



さわやかウォーキング

1/11(土)~3/30(日) 土・日・祝開催

一部を除く

◆参加費無料 ◆予約不要 ◆駅がスタート!

一部のコースを除く

全43
コース

※写真・イラストは全てイメージです。

詳細については、JR東海の駅にある専用パンフレットまたは、ホームページをご覧ください。

JR東海ホームページ <http://jr-central.co.jp>

JR OB とうかい

Vol.36 2014年1月

発行/〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目13-12 キヨスク名駅ビル内 東海鉄道OB会本部 発行人/南川 靖 TEL.052-562-6080 (FAX兼用)